

第2回

FDCサロン

2019年度 vol.2

成功確率を高める

イノベーションプロセス

～革新的な商品、サービスを生み出し続ける方法とは～

福岡地域戦略推進協議会（FDC）は、会員の皆様との活動情報の共有ならびに皆様相互のリレーション強化を目的としてFDCサロンを開催しています。

本年度の第2回は、FDC会員のケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ様に「成功確率を高めるイノベーションプロセス」をテーマにご登壇いただきます。企業がイノベーション（新商品や新サービスの開発、新規事業創出）に取り組もうとする過程で、新部署の創設やいくつもの会議を重ねた結果、結局何も生み出せなかったり、革新的なものが生まれなかったりすることが多々あります。そのソリューションとして、ケンブリッジ様がこれまでコンサルティングしてきた実績を基に、組織の多様性が生み出す集合知の力を活用し、まるで工場で量産するかのような再現性をもってイノベーションを生み出す、“価値”をベースとしたアプローチについてお話いただきます。

ご興味のある方はぜひご参加ください。ネットワーキングの場としてもご活用いただけます。

2019年

12月6日(金)18:00~21:00

場 所：共創館カンファレンス 3階 E小会議室（17:30開場）
（福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階）

先着順
定員30名
FDC会員様
限定

参加費：1,000 円（飲食代込み・アルコール提供あり）※交流会参加者のみ

内 容：①ご挨拶 FDCディレクター 小川 俊一

②話題提供 「成功確率を高めるイノベーションプロセス」
ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ（株）
ディレクター 桜谷 慎一氏

③ネットワーキング（30 分）※予定

※内容は変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ（株）
ディレクター 桜谷 慎一氏プロフィール

1986年ソニーに入社。テレビ事業の商品企画・事業戦略を担当、またトップマネジメント直轄の全社的プロジェクトに数多く従事。96年にソニーを退社し、ECサイト構築やオープンシステム開発を主な事業とするITベンチャー企業の代表取締役を10年間勤める。その後ミスミグループ本社に転職し、副社長付としてITとロジスティクスのプロジェクトマネジメントを担当。2012年よりGoldratt Consultingで、エリヤフ・ゴールドラット博士が提唱した制約理論（TOC）を主に用いて、生産、プロジェクトマネジメント、サプライチェーン、営業・マーケティングの幅広い領域で短期間に目覚ましい事業成長をクライアントにもたらしてきた。2016年、ケンブリッジ入社。得意領域は、イノベーション、BPR、サプライチェーンマネジメント、プロジェクト管理。



ケンブリッジ・テクノロジー・
パートナーズ 桜谷 慎一氏

お
申
し
込
み

専用のフォームでお申し込みください。

【申し込みフォーム】

<https://forms.gle/YmANTY2jNCBaHsEg9>

右のQRコードからもアクセスできます。



※ アクセスができなかった方は、
必要事項（会社・団体名、所属、氏名・
メールアドレス）をevent@fukuoka-
dc.jp.comまでお送りください。

定員になり次第締め切り